

論文概略

論文タイトル	Clinical evaluation of semiautonomous smart wheel chair architecture (Drive-Safe system) with visually impaired individuals
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 49 Number 1 Page 35 - 50
出版年	2012年

支援機器	Drive-Safe system
分類(ISO9999)	12：移動機器
試験相	第2相試験
研究仮説(目的)の概要	視覚障害者の電動車椅子操作における Drive-Safe system(DSS)の使用は、杖のみを使用した場合と比べて衝突回避に効果的である
研究デザイン	自己対照・群間比較(同時対象)・ランダム化有り
障害・疾患	その他(視覚障害者)
対象者・数	障害者7人
主要アウトカム	障害物への衝突回数、課題遂行時間 仕事量
副次アウトカム1	NASA-TLX (National Aeronautics and Space Administration-Task Load Index)
副次アウトカム2	
副次アウトカム3	
副次アウトカム4	
副次アウトカム5	
統計学的検定	有
結果の概要	DSSを用いた場合、杖のみよりも課題遂行の結果に有意差があったが、検定項目が複数あり、すべて有意差ありとは言えない

論文整理番号 23 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター